

# 子育て・少子化対策

【資料2①】

伊賀流自治の視点からみた各主体の役割	
市民(団体)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●子どものいる家庭だけでなく、あらゆる家庭、団体が一体となって子育て支援の取り組みを進めます。</li> <li>●子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげるため、子育てのネットワークづくりに努めます。</li> <li>●企業(事業者)は、子どものいる家庭が仕事と子育てを両立できるよう、ワーク・ライフ・バランスの推進に努めます。</li> </ul>
地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「みんなで子どもを見守り・育てる」という意識を高め、子どもの見守り体制を整えます。</li> <li>●気軽に相談できるよう、さまざまな体験活動や交流活動等の提供に努めます。</li> </ul>
市(市政再生の視点)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●さまざまな機関と連携し、子どもと子どものいる家庭を見守る体制づくりとともに、保護者が気軽に相談できる体制づくりに取り組みます。</li> <li>●児童虐待やDV等、命にかかわるケースについては、専門職が、必要な情報を入手し適切な判断をするなかで、迅速に対応するため、専門職を配置します。</li> </ul>

子育て・少子化対策 こどもを安心して産み、育てることができる

成果を示す指標 (KPI)	指標の説明	現状値			目標値
		(R4)	(R5)	(R6)	(R7)
こんにちは赤ちゃん訪問率	出生件数に対し赤ちゃん訪問を実施した率 (%)	100	100	100	100
伊賀市で今後も子育てをしていきたいと思う乳幼児の親の割合	1歳6か月児健診で実施する「生活アンケート」から子育てしていきたいを選んだ回答者の割合 (%)	91.3	91.1	89.0	92

事業名	事業目的、内容	R5年度実績	R6年度実績
不妊治療費助成事業	妊娠出産を望み不妊治療を受ける者に対しての治療にかかった費用の一部を助成します。 令和4年度より不妊治療が保険適用となったことから、令和5年度より自己負担分の一部を助成しました。	不妊治療費助成申請 202件 不育治療費助成申請 10件	不妊治療費助成申請 217件 不育治療費助成申請 3件
母子健康手帳の交付	母子健康手帳の使用方法や妊婦健診、乳児健診の受診券についての説明を行います。 また、個別面接により健康相談や栄養相談を実施します。担当保健師による継続的な支援をします。	交付時には、保健師による個別面談を行いました。(交付数 455件)	交付時には、保健師による個別面談を行いました。(交付数 411件)
妊婦一般健康診査	安心安全な妊娠・出産のために定期的に妊婦健康診査を受診できるよう、14回分の公費負担での健康診査の機会を設けます。	延べ受診者 5,101人	延べ受診者 4,921人
ウエルカムベビー教室	妊婦が夫や家族とともに参加し妊娠出産に関する講話、妊婦ジャケット・沐浴などの体験と、出産や育児についての不安の軽減につなげます。	年間 12 回実施 参加者数 74組 (147人)	年間 6 回実施 参加者数 63組 (115人)
育児体験教室	妊娠中の不安を解消し、健やかな出産、育児につなげることを目標に、乳児への関わり方について実際の手技を体験し、産後の育児へのイメージをもってもらい妊婦の不安軽減をはかります。	年 11回実施 延 29組 (38人)	年 6回実施 延 17組 (22人)
妊婦・乳幼児訪問	家庭訪問により、身体計測、発達チェック、栄養や育児相談・指導、養育支援などを行います。必要に応じて関係機関と連携をとり継続的に訪問支援を実施します。	養育支援訪問 179件	養育支援訪問 170件
子ども・子育て利用者支援事業	妊婦や子ども及びその保護者等が安心して子育てができるよう、相談や助言等を行い切れ目のない支援を実施します。	妊娠期から子育て期までの支援計画を策定するとともに、情報提供や相談支援を実施した。	妊娠期から子育て期までの支援計画を策定するとともに、情報提供や相談支援を実施した。
新生児聴覚検査	新生児を対象とした聴覚スクリーニング検査を実施し、聴覚に関する異常の早期発見・早期療育につなげます。	受診者数 369人(88.9%)	受診者数 341人(87.2%)
産後ケア	出産後12ヶ月までの産婦及び新生児で支援者がなく育児不安がある母子に対し宿泊・通所・家庭訪問などにより育児支援を実施します。	訪問型 3件 宿泊型 3件 通所型 0件	訪問型 15件(延21回) 宿泊型 13件(延38日) 通所型 4件(延8日)
産婦健診	出産後間もない時期の産婦を対象とした健康診査を実施するところにより、産後うつ予防及び早期発見するとともに必要な支援につなげます。	年間受診者数延 802人(96.6%)	年間受診者数延 750人(95.9%)
こんにちは赤ちゃん訪問	出生1～2か月児宅を家庭訪問し身体計測、発達チェック、栄養や育児相談・指導、健診、相談、教室等の紹介やその他の制度(予防接種等)の説明を行います。 子育てについての悩みを聞き不安の軽減に努めます	保健師・助産師による訪問を実施。 訪問件数 415件(訪問率 100%)	保健師・助産師による訪問を実施。 訪問件数 375件(訪問率 100%)
乳幼児相談	育児への不安の軽減やよりよい育児環境づくりを支援するため子育てについて相談できる場を提供します。	市内3か所で 48回 延参加者数 653人	市内3か所で 36回 延参加者数 997人
離乳食教室	離乳食について、講義・実習を通して知識を身につけてもらいます。	年間 18回実施 延べ参加者101組(託児 60人)	年間 18回実施 延べ参加者101組(託児 87人)
乳児一般健康診査	乳児の発達の節目にあたる生後4ヶ月、10ヶ月時に健康診査を実施し、疾病などの早期発見につなげます。(医療機関委託)	4か月健診受診者 387人(受診率 100%) 10か月健診受診者 416人(受診率 93.5%)	4か月健診受診者 394人(受診率 98.0%) 10か月健診受診者 388人(受診率 95.6%)
1歳6ヶ月児健康診査	1歳6ヶ月時に健康診査を実施することにより運動機能の遅れや、精神発達の遅れなど障がいをもった児を早期発見し、適切な指導・早期治療につなげます。また、育児相談の場とします。	年間17回実施 受診者数 488人(受診率 100%)	年間15回実施 受診者数 407人(受診率 97.1%)
親子ふれあい教室(健診事後フォロー教室)	1歳6か月健診で経過観察になった児とその保護者に対し、発達に課題を抱える児の保護者に児との関わり方や発達に関する知識の普及と心理士等が相談に応じ育児不安の軽減につなげます。令和5年度から「親子ふれあい教室」に事業名を変更しました。	年間 12回実施 54組 113人	年間 12回実施 60組 130人
2歳児相談	1歳6ヶ月児健康診査時に身体、言語、行動、精神発達面などで経過観察となった児について、2歳の時点で発育、発達チェック、心理相談、育児相談や栄養相談を実施します。	年間 12回実施 受診者数 145人(受診率 88.9%)	年間 12回実施 受診者数 122人(受診率 82.4%)
3歳児健康診査	3歳6ヶ月時に健康診査を実施することにより、運動・視聴覚・精神発達の遅延などの障がいをもった児を早期発見し、早期治療・療育につなげます。また、育児相談の場とします。	年間18回実施 受診者数 532人(受診率 100%)	年間17回実施 受診者数 484人(受診率 97.6%)
親と子のよい歯コンクール	3歳児健診において「う歯」のない親子のコンクールを実施し口腔衛生の重要性を啓発します。	実施なし	実施なし
思春期保健事業	乳児とのふれあい体験や赤ちゃんの誕生・性感染症等性についての学習する教室を小中学校と連携して開催します。	実施なし	実施なし



妊産婦

子育て世帯  
(保護者)

子ども

密接な連携

気軽に相談できる  
身近な相談機関

- ・ 子育て支援室
- ・ 保育所・幼稚園
- ・ 子育て支援センター
- ・ 隣保館
- ・ 社会福祉協議会
- ・ 民生委員・児童委員

# 伊賀市子ども家庭支援課 (子ども家庭センター)

「子ども家庭総合支援拠点」「子育て世代包括支援センター」「子ども発達支援センター」

伊賀市要保護児童及び  
DV対策地域協議会

電話：22-9609

業務：児童虐待防止、保護者及び妊産婦の相談、子ども発達相談  
保健指導・健康診査、サポートプランの作成等

重要連携機関

- ・ 教育委員会
- ・ 小・中学校
- ・ 伊賀児童相談所
- ・ 伊賀・名張警察署
- ・ 市関係各課 等

密接な連携

様々な資源による  
支援メニュー

医療機関

病児保育

ショートステイ

ファミサポ

障がい福祉サービス事業所

第三の居場所

その他各種  
サービス

放課後児童クラブ

子ども食堂

# こども家庭センターなんでも相談ダイヤル

☎ **0595-41-0932** (月曜～金曜日 午前9時～午後5時まで)

妊産婦、18歳までの子育て家庭、こどもさん自身からの相談専用ダイヤルです。  
不安や悩み、困っていること、分からないこと等、なんでもお気軽にご相談ください。  
○誰かに話をきいてほしい、どこに相談したらいいのかわからない、サービスについて知りたい 等

妊娠前～妊娠期

出産

乳児期

幼児期

就学後から18歳ごろまで

## 母子保健係(本庁舎2階)

☎ **41-1556**

### 妊娠前～出産、乳幼児期の相談

- 母子健康手帳をもらいたい
- 妊娠中の体調不良、出産準備について相談したい
- 子どもの発育発達や離乳食など育児について悩んでいる
- 不妊治療費助成について知りたい 等



## 発達支援係(本庁舎3階)

☎ **22-9627**

### 乳幼児期～18歳までのこどもの発達相談

- 落ち着きがない、ことばがゆっくり
- 友だちとうまく遊べない
- こだわりが強い
- 授業に入れない 等



## こども家庭相談係(本庁舎2階) ☎ **22-9609**

### 女性や0～18歳までのこども家庭やこどもの相談

- イライラしてこどもに当たってしまい、後悔を繰り返す
- 身近に相談する人がいないので、一人で悩んでいる
- わがまま反抗的な態度が多く、注意すると暴力をふるう時がある
- 友達と遊びたいけど家のことをやらなくてはならない 等

伊賀市こどもの育ち支援課

## 関連窓口一覧

### 【市役所本庁舎】

こども政策課 児童福祉係 ☎ 22-9677	・児童手当、児童扶養手当 ・放課後児童クラブ ・病児保育
保育幼稚園課 保育認定係 ☎ 22-9655	・保育所 ・認定こども園 ・一時預かり
保険年金課 医療助成係 ☎ 22-9660	・こども医療費助成 ・ひとり親医療費助成 ・障がい児医療費助成
障がい福祉課 障がい福祉係 ☎ 22-9656	・身体障害者手帳 ・療育手帳 ・障がい福祉サービス
障がい者相談支援センター ☎ 26-7725	・障がい福祉サービス
学校教育課 ☎ 22-9649	・就学に関すること ・就学援助に関すること ・学校生活に関すること

### 【ハイトピア伊賀 4F】

健康推進課 ☎ 22-9653	・予防接種
子育て支援室 ☎ 22-9665	・子育て支援センター ・ファミリーサポート ・乳幼児相談